

## 放課後等デイサービス ななりの 【5領域支援の取り組み】

2024年12月20日作成

### ① 健康・生活：健康的で安全な生活を送れるように支援を行います

《ねらい》

- ◎健康状態の維持・改善
- ◎生活リズムや生活習慣の形成
- ◎基本的な生活スキルの獲得

《具体的な支援内容》

- ・利用中における定期的な体調管理（検温、食事・飲水チェックなど）
- ・料理やお菓子作りなどを通じた食への興味・関心の向上
- ・構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・子どもへの指示
- ・お片付けや食後の食器洗い、洗濯動作等の日常生活動作の基本的スキルの獲得 など

### ② 運動・感覚：身体の動かし方や触覚・視覚・聴覚などの感覚を身につけるための支援を行います

《ねらい》

- ◎姿勢と運動・動作の向上
- ◎姿勢と運動・動作の補助的手段の活用
- ◎保有する感覚の総合的な活用

《具体的な支援内容》

- ・体幹や姿勢保持のためのバランス運動（トランポリン・バランスボール・フラフープ 他）
- ・力の加減や身体の使い方を学ぶ粗大運動・微細運動（屋外活動・積み木や紐通し・筆書字 他）
- ・触覚や視覚・聴覚・前庭覚などの感覚活動（ビジョントレーニング・リズム運動 他）
- ・感覚過敏への環境調整 など

### ③ 認知・行動：正しい認知を身につけ、時間や数・大きさなどの概念について学び、強いこだわりなどの困りごとを解消するための支援を行います

《ねらい》

- ◎認知の発達と行動の習得
- ◎空間・時間・数などの概念形成の習得
- ◎対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

《具体的な支援内容》

- ・触覚や視覚・聴覚・前庭覚などの感覚活動（ビジョントレーニング・リズム運動 他）
- ・積み木やブロックを使った空間認知トレーニング
- ・輪くぐりや手足を使ったタッチトレーニングによるボディイメージの形成
- ・認知の偏りによるこだわりを軽減するための環境調整
- ・食育を通じた偏食へのアプローチ など

④ **言語・コミュニケーション**：言葉や文字・ジェスチャーなど必要なコミュニケーション能力を身につけられるよう支援を行います

《ねらい》

- ◎ 言語の形成と活用
- ◎ 言語の受容および表出
- ◎ コミュニケーションの基礎的能力向上
- ◎ コミュニケーション手段の選択と活用

《具体的な支援内容》

- ・ 口腔機能向上・発声発語器官機能向上のための構音訓練
- ・ 様々な場面設定におけるロールプレイゲームやソーシャルスキルトレーニング
- ・ しりとり、かるた、なぞなぞなどによる語彙力向上訓練
- ・ 特性に応じた非言語コミュニケーション獲得のための支援 など

⑤ **人間関係・社会性**：他者や集団とどのように関わり、関係を築いていけばよいかを学ぶための支援を行います。

《ねらい》

- ◎ 他者との関わり（人間関係）の形成
- ◎ 自己の理解と行動の調整
- ◎ 仲間づくりと集団への参加

《具体的な支援内容》

- ・ 小集団活動を通して異なる年齢や能力に合わせたコミュニケーション方法や協力動作の獲得
- ・ 勝ち負けのあるゲームを通して勝敗への適応力、感情のコントロール法、他者への対応法
- ・ ルールの理解やルールを守る大切さを学ぶための小集団活動
- ・ 適切な行動が身につくよう応用行動分析学を用いた支援
- ・ さまざまな場所への外出を通じた社会適応訓練 など

上記は提供している支援の一例です。

お子さまの特性に応じた支援プログラムを提供いたします。